

グループの旗

Aコース: 8 グループ

グループのネーミング

チワチワグループ

シンボルマーク



24 年 3 月 26 日

チーフアドバイザー

今枝 いち子

アドバイザー

水谷 和生

役割分担

No	役 割	氏 名	会 社 名
1	リーダー	岡井 裕二郎	
2	サブリーダー	名倉 瑠惟	
3	発表者	中村 元紀	
4	質問者	藤井 善将	
5	書記 1	馬場 雅大	
6	書記 2	伊藤 大揮	
7	時間係・5 S		
8			
9			

グループの決め事

No	内 容	評 価
1	みんなが積極的に発言する	○
2	みんなで時間を守る	○
3	意見を否定しない	○
4	みんながリーダー意識をもつ	△
5	お互いが認めあう	○

★活動終了時に全員で評価を実施します

★評価は、○、△、×等で記入

※全ての資料は大きく濃い字で書きましょう！

QCサークル活動の目的と自職場の実態

QCサークル活動の目的	目的を達成した 職場のあるべき姿	QCサークル活動の実態	ギャップ(問題・課題)
1. 個人の能力を向上させる。 (人材を育成し、技能を伝承する)			
2. 職場のチームワークを良くする。 (コミュニケーションのとれる職場作り)			

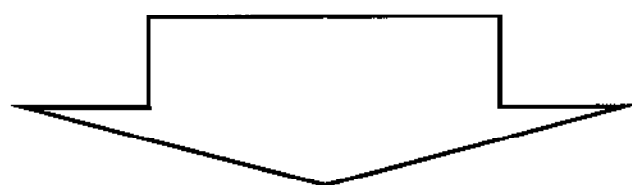
QCサークルリーダーとしての「あるべき姿」の意思統一

1. 上司が 期待しているリーダーの姿

- (1) 業務の改善が出来る。
- (2) 成果を出すことが出来る。
- (3) 計画を立て、行動が出来る。
- (4) メンバーの面倒を見てくれる。
- (5) 率先して行動が出来る。
- (6) 現場の課題を見つけたし、全員で解決する環境作り。

2. サークルメンバーが 期待しているリーダーの姿

- (1) 全員をまきこんで活動する。
- (2) 困り事を吸い上げて解決する。
- (3) 会合を時間内に終わらせる。
- (4) 相談しやすい。
- (5) メンバーを引張れる。
- (6) 一人一人の意見に耳を傾けてくれる。

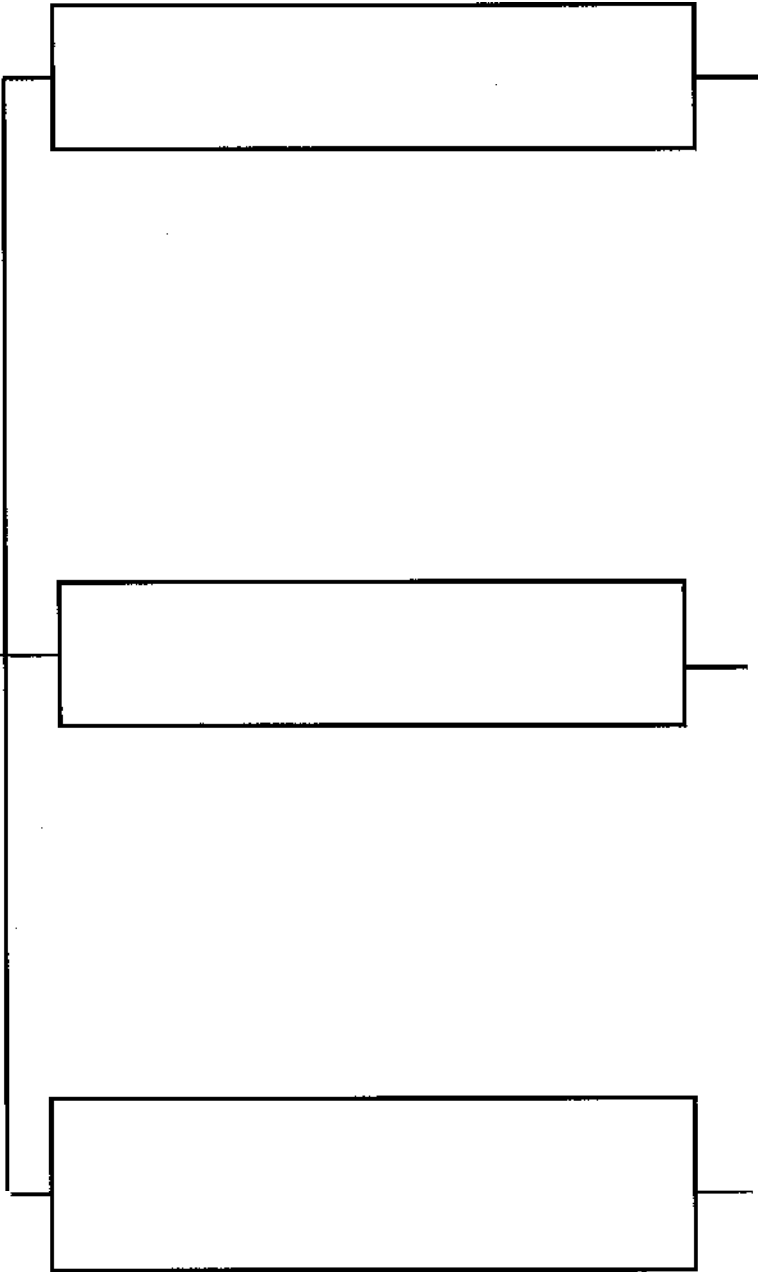


3. 自分達が思い描くQCサークルリーダーの『あるべき姿』

- ① 率先して計画を立て、行動が出来る。
- ② メンバーの面倒を見ている。
- ③ 一人一人の意見に耳を傾け、解決に導いていく。

QCサークルリーダーのやるべきこと

自分達の思い描くサークルリーダーになるためには



リーダーとしての心得3カ条

決意表明(メンバー全員が記入)

第 1 条

サークルメンバー全員に計画を共有する。

第 2 条

コミュニケーションを積極的にとる。

第 3 条

全員の意見に耳を傾ける。

(岡井) サークルメンバーが全員参加できるように努めます。

(藤井) まだコミュニケーションを積極的にとります。

(馬場) サークルメンバーの意見に耳を傾ける。

(名倉) サークルメンバーについて深く知る。

(伊藤) 会合ごとに1回は発言をする。
(自分の意見をまとめてから発言をする。)

(中村) 全員参加できる環境づくり